

部会活動

1. 産業医部会

産業医部会の歴史

日本産業衛生学会九州地方会では、産業医部会の類似の組織として、「産業保健九州会議」が地方会・健康管理研究会を併設する形で活動してまいりました。平成15年6月の地方会理事会で産業医部会の設立が認められたことにより、高田和美先生を初代会長に「九州地方会産業医部会」が発足しました。平成16年12月をもって産業保健九州会議による健康管理研究会は終了し、以後産業医部会が主催する健康管理研究会が開始されています。平成23年には、産業医部会の幹事が各県から一人以上選任され、九州全体を視野に活動ができるようになりました。平成25年3月の研修会より、産業医部会主催の健康管理研究会の名称は廃止し、産業医部会研修会と名を改めて開催されています。また平成25年3月の

日本産業衛生学会の公益法人化に伴い、地方会と医部会の組織の見直しが行われ、平成26年には九州地方会産業医部会が正式に九州地方会の下部組織となりました。平成27年には医部会の規定を作成し九州産業医部会と名称変更し活動しております。今後の課題といたしましては、医部会員を増やす事と、医部会が主に実務家を主体に組織されていることから、産業医活動に有益な研修会を開催していく事、相談しやすいネットワークの構築を視野に活動してまいりたいと思っています。

(文責 小田原 努)

部会長 高田和美先生 H15.7 ~ H17.3
 藤代一也先生 H17.4 ~ H19.3
 市場正良先生 H19.4 ~ H21.5
 田中雅人先生 H21.6 ~ H25.3
 小田原 努先生 H25.4 ~



〈平成28年2月6日 産業医部会研修会〉

上段左から：服部、中西、後藤、河村、市場、黒崎、谷山
 下段左から：平山、垣内、小田原、彌富、小柳

研修会開催概要

年月日	場所	テーマ	演者
H16.12.11	北九州市立大学	医療・福祉関連施設従事者の疲労対策 (産業疲労研究会第63回定例研究会と 合同開催)	車谷典男、森田徳子、 北原照代、酒井一博、 松元 俊
H17.11.19	東京第一ホテル福岡	ディジーズマネージメントの新しい潮流	中島直樹
H18.11.18	福岡メディカル センタービル	特定健康診査、特定保健指導について	織田 進、加来伸一、 河津博美、渡辺純子
H19.12. 1	福岡交通センター	特定健診について	堀江正知、中島直樹
H20.12.13	福岡交通センター	特定保健指導について	山本華代、松田晋哉
H21.12.12	福岡県中小企業振興 センター	事業場における職場復帰支援の実際 職場復帰支援（リワーク支援）事業の 実際	廣 尚典、森 陽子
H22.12.11	福岡県中小企業振興 センター	職域での発達障がいへの対応	緒方よしみ、黒田小夜 子
H24. 2 .25	博多バスターミナル	健康保持・ストレス対処能力 SOC (Sense of Coherence) と産業 保健活動	蝦名玲子
H25. 3 . 9	福岡県中小企業振興 センター	メンタルヘルスにおける労務上の課題 (日本労務学会九州部会第24回研究会 との合同開催)	西村慶治、小田原 努、 廣瀬晴生
H26. 2 .22	福岡県中小企業振興 センター	遺伝子研究の産業保健現場への応用	加藤貴彦、彌富美奈子
H27. 2 .14	博多バスセンター ホール	産業保健における健診データの活用	松田晋哉、山崎研三
H28. 2 . 6	福岡県中小企業振興 センター	ストレスチェック制度を効果的に運用 するために知っておきたいポイント	廣 尚典、三柴丈典